

公表:令和 6 年 3 月 11 日

事業所名/エターナルプラスアカデミー福島 小倉寺教室

	チェック項目	はい		どちらともいえない・わからない		いいえ		工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		数	割合	数	割合	数	割合		
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	・幅広い運動療育ができる十分なスペースを確保している。	
	② 職員の配置数は適切であるか	3	42.9%	4	57.1%	0	0.0%		・やむを得ない場合を除き急な欠勤、無理な出勤はしないようにする。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	・段差もなく車いす対応もできる。	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	・毎月QSC&HE委員会を開催し、目標設定と振り返りを行っている。	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	42.9%	2	28.6%	2	28.6%		・今後に向け外部評価及び業務改善について検討していきたい。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	・ズーム研修や外部講師を招いての研修など。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	85.7%	1	14.3%	0	0.0%	・保護者からの要望を踏まえ、丁寧にアセスメントを行って個別支援計画を作成している。	
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	・前月の中旬から下旬頃に翌月の活動内容を職員全員で話し合っている。	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	・季節の行事の他、子どものリクエストを踏まえて活動内容を工夫している。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	85.7%	1	14.3%	0	0.0%	・平日、休日、長期休暇別に応じたような支援が望ましいか常に全員で検討している。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	85.7%	1	14.3%	0	0.0%		
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	・職員ノートへの記載も行き、休みの職員にも共有している。	

関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	・管理ソフトに詳細に記録し、保護者に共有している。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	85.7%	1	14.3%	0	0.0%		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	・送迎時のトラブルは学校側との連携をとるようにしている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	71.4%	2	28.6%	0	0.0%		
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	71.4%	1	14.3%	1	14.3%	・児童発達支援事業所との連携を行っている。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	14.3%	5	71.4%	0	0.0%		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	85.7%	1	14.3%	0	0.0%	・児童発達支援センターと連携している。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	57.1%	2	28.6%	1	14.3%	・子ども同士の交流はしていないが、児童クラブとの事業所間の情報交換を図る機会があった。	
保護者への説明責任等	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	28.6%	3	42.9%	2	28.6%		・今後会議が開催されれば積極的に参加したい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	85.7%	1	14.3%	0	0.0%	・連絡帳・ソフト、定期的なモニタリングなどで共通理解を図っている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	28.6%	1	14.3%	4	57.1%		・保護者様からの要望が多ければ、実施検討をしていきたい。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0.0%	1	14.3%	6	85.7%		・保護者様からの要望があれば、今後に向け検討したい。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	71.4%	2	28.6%	0	0.0%		・苦情は責任者が迅速に対応する。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	・毎月会報誌「ぶらす」を発行。	
	㉟	個人情報に十分注意しているか	6	85.7%	1	14.3%	0	0.0%		・不注意でサービス記録の児童の顔の消し忘れなどが無いように注意する。
	㊱	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	85.7%	1	14.3%	0	0.0%	・ライン、連絡帳により意思疎通と情報伝達に努めている。	

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0.0%	3	42.9%	4	57.1%		・実施の可否について検討したい。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	・隔週1回、実施している。	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	・外部講師を招いて研修を実施した。	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	・十分な説明と了解を得た上で契約時に同意書を交わしている。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	85.7%	1	14.3%	0	0.0%		
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和6年3月11日

事業所名:エターナルプラスアカデミー福島 小倉寺教室

保護者等数(児童数)29

回収数 19

割合 65.5 %

	チェック項目	はい		どちらともいえない・わからない		いいえ		ご意見	ご意見を踏まえた対応
		数	割合	数	割合	数	割合		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	89.5%	1	5.3%	1	5.3%	・運動や活動がしやすい。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	16	88.9%	2	11.1%	0	0.0%	・児童何名に対して職員が何名必要なのかわからないため判断できない。	・重要事項説明書にて説明済であるが、再度周知していくこととする。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	43.8%	9	56.3%	0	0.0%	・手摺りが無い。	・必要性の有無、費用対効果の面から検討していく。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	17	94.4%	1	5.6%	0	0.0%	・親と子のニーズに合わせて計画していただいています。	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17	94.4%	1	5.6%	0	0.0%	・毎日違う活動を考えてくれ、楽しみに利用している。	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	27.8%	8	44.4%	5	27.8%		
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	88.9%	1	5.6%	1	5.6%		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	77.8%	4	22.2%	0	0.0%		
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	16.7%	6	33.3%	9	50.0%	・コロナ禍のため、控えていると理解している。	
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	66.7%	4	26.7%	1	6.7%	・いつも要望を含め誠実に対応していただいています。	・迅速かつ適切な対応に心掛けてまいります。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	94.4%	0	0.0%	1	5.6%		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		
⑭ 個人情報に十分注意しているか	16	88.9%	1	5.6%	1	5.6%	・写真で顔を隠していない時がある。	今後十分に注意する。	
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	62.5%	5	31.3%	1	6.3%		
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	14	82.4%	2	11.8%	1	5.9%	・楽しい活動を取り入れていただいています。 ・ありがとうございます。	
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	16	94.1%	0	0.0%	1	5.9%		

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。